



さあ、かかってこい！（一宮町体育協会 柔術部）

第168号
2018.8



町のホームページで議会だよりや議会の録画
中継、会議録等を見ることができます。

<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>

一宮議会だより

検索

議員定数削減 14名に！

2P~3P

• 6月定例議会で決まったこと

4P

• 請願・議案審議賛否一覧

5P

• 4月臨時議会で決まったこと

6P~13P

• 一般質問

14P

• 表彰・表紙紹介・編集後記

インターネットで、議会中継が見られるようになりました。



QS 6000 国際サーフィン大会 (5/21 ~ 5/27)

平成30年第2回一宮町定例議会は、6月15日に開催され、町長の行政報告をはじめ、請願2件、一般質問は、9名の議員が行いました。

また、議案として、補正予算の専決処分の承認1件、報告1件、条例の一部改正3件、補正予算2件の他、発議案4件（意見書の提出2件、議員定数条例及び委員会条例の一部改正）が提出され、原案どおり可決しました。

平成30年度 補正予算の概要

6月定例会

今回の一般会計補正予算の主なものは、まちづくり人材確保事業の人件費の取下げ、八雲神社滑り台及び舞台公園滑り台の更新工事、コミュニティー助成事業補助金などが追加され、原案のとおり可決しました。

各補正予算の主な内容は、次のとおりです。

※概算単位：万円（1万円未満四捨五入）

会計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容	
一般会計補正予算 (第2次) 専決処分	306 万円	43億4856 万円	・中央ポンプ場水位計更新工事	306 万円
一般会計補正予算 (第3次)	69	43億4925	・土地借上料（旧東浪見農協跡地土地借上料） ・まちづくり人材確保事業 （地方創生推進交付金の申請取下げによる臨時職員賃金・社会保険料） ・八雲神社滑り台更新工事 ・集会所等補助金 ・コミュニティー助成事業補助金 ・舞台公園滑り台更新工事 ・GSSセンター防火扉修繕料	37 △550 123 48 240 123 28
国民健康保険事業 特別会計補正予算 (第1次)	778	15億 125	・退職被保険者等療養給付費（利用者増加による） ・退職被保険者等高額療養費（申請者増加による）	552 226

放課後児童健全育成事業に関する省令の一部改正により、放課後児童支援員になるための資格要件が拡大され、中学卒業後、補助員として5年以上の経験がある方は、支援員の認定資格研修を受講することで、支援員になることができますようになりました。

放課後児童健全育成事業の 設備・運営基準の一部改正 (議案第2号)

幼保連携型以外の認定こども園の認定事務等が都道府県から指定都市に移譲される法律改正があり、関連する町条例を整備しました。

特定教育・保育施設及び特定 地域型保育事業の一部改正 (議案第1号)

繰越事業一覧

事業名	金額
町勢要覧作成事業	317万円
東京五輪準備	433万円
上総一ノ宮駅前開設詳細設計	6000万円
一宮排水機場補修	1億2068万円
合計	1億8818万円

平成29年度から30年度に繰越された事業の報告がありました。

一宮排水機場補修事業や上総一ノ宮 駅前開設詳細設計事業などを繰越 (報告第1号)

定例議会で決まったこと

重度心身障害者の医療費
助成の一部改正

(議案第3号)

生活保護法により、重度心身障害者(児)医療費の受給が受けられる方は、千葉県重度心身障害者(児)医療給付改善事業費補助金と二重支給とならないようにするため、補助金の対象から外されました。

議会議員定数を14人に改正

(発議第3号)

急速に進む少子高齢化に伴い、社会保障関連経費は毎年増加が続き、町の財政状況は楽観視できるものではない。より多くの住民要望に添えて行くため、議会も自ら経費削減に努め、町の発展に寄与すべきと考え、議員定数を2人削減し、16人から14人に改正しました。

議会常任委員会の構成と
委員数を改正

(発議第4号)

(改正前)

- 総務文教常任委員会 (6人)
- 経済常任委員会 (5人)
- 厚生常任委員会 (5人)

(改正後)

- 総務常任委員会 (4人)
- 経済常任委員会 (5人)
- 厚生文教常任委員会 (5人)

討論

議員定数条例の
一部改正

(発議第3号)

反対
議員活動の改善こそ必要
である

坪場 博敏 議員

財政面から議員削減が必要との声があるが、不要不急の支出がないか、住民福祉の向上が図られているかなどのチェックが必要であり、定数削減はあり得ない。また、町民から、議会内容や議員活動が分からないので議員を減らした方が良いとの意見は、定数を減らすだけでは根本的な解決にならない。町民の代表として認めてもらえる活動こそ必要と考える。

賛成
14人でも民意は十分反映
できる

鶴沢 一男 議員

現在の議員定数は、平成18年に改正されたもので、この間、近隣町村では削減が行われている。当町と同じような人口規模や産業形態の全国の町村議員数を見ると、最も多いのが14人である現状を踏まえ、16人から2人削減した定数14人が適正と考える。また、町民の声が議会に届かないとの意見もあるが、14人でも民意は十分反映できると考える。

【議長・議員が出席した主な行事】(平成30年4月～6月)

4月		6月	
1日	どろんこ保育園入園式	3日	一宮町消防ポンプ操法大会
3日	愛光保育園入園式 東浪見こども園入園式	5日	議員説明会
4日	いちのみや保育所入所式	7日	一宮町交通安全対策協議会定期総会
6日	一宮中学校入学式 一宮小学校入学式	13日	議会運営委員会 議員全体会議 議会報編集委員会
9日	東浪見小学校入学式 一宮商業高校入学式	15日	第2回議会定例会
11日	一宮町文化同好連絡協議会定期総会	20日	例月出納検査 一宮町シルバー人材センター事業報告会
12日	議会運営委員会 第2回議会臨時会	21日	一宮町夏期観光安全対策本部設置会議 一宮地区防犯組合連合会総会
13日	招魂祭	22日	社会を明るくする運動推進委員会会議 議会報編集委員会
16日	つくも会定期総会	24日	長生支部消防操法大会
18日	議会議員定数調査特別委員会	27日	一宮町農業振興地域整備促進協議会
20日	例月出納検査 一宮町更生保護女性会定期総会	28日	議員説明会 長生郡市広域市町村圏組合監査
23日	一宮町障害者福祉会定期総会		
24日	一宮町婦人会総会		
25日	一宮町ボランティア連絡協議会総会		
26日	長生郡市広域市町村圏組合監査 一宮町観光協会通常総会		
29日	観光拠点施設オープニングセレモニー		
5月			
15日	長生郡市・夷隅郡市サーフィン競技応援連絡協議会役員会		
16日	議会議員定数調査特別委員会		
17日	長生郡町村議会議長会臨時会		
19日	一宮中学校体育祭		
21日	つくも会グラウンドゴルフ大会		
21日	定例監査(21日～23日)		
23日	例月出納検査		
24日	千葉県町村議会議長会定例会		
25日	長生郡町村会議長会定期総会		
26日	東浪見小学校運動会 水防訓練		
27日	QS6000サーフィン大会閉会式		
30日	一宮町東京オリンピックサーフィン競技連絡協議会		

請 願

紹介議員を介して、次の請願が提出され、本会議で審議の結果採択されました。
尚、採択された請願に係る意見書の提出については、議員発議により議案として審議され全会一致で可決し、関係行政庁へ意見書を提出しました。

件 名	請願者	紹介議員
「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	千葉市中央区中央4-13-10 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する 教育関係団体千葉県連絡会 会長 齋藤 晟	鵜野澤一夫
「国における平成31年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	千葉市中央区中央4-13-10 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する 教育関係団体千葉県連絡会 会長 齋藤 晟	鵜野澤一夫

議 案 審 議 賛 否 一 覧

議 案 名	議 員 名	結 果	議 員 名																				
			議決結果	賛成	反対	藤井幸恵	小林正満	渡邊美枝子	鵜沢清永	鵜沢一男	小安博之	藤乗一由	袴田忍	鵜野澤一夫	志田延子	島崎保幸	秦重悦	森佐衛	畑場博敏	藤井敏憲	吉野繁徳		
第2回臨時(4月12日)	承認第1号	一宮町税条例の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	承認第2号	一宮町国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	
	議案第1号	大塚実海と緑の基金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	10	5	○	×	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第1号	平成30年度一宮町一般会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	10	5	○	×	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第2回定例議会(6月15日)	請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	原案採択	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	請願第2号	「国における平成31年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	原案採択	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	承認第1号	平成30年度一宮町一般会計補正予算(第2次)の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第1号	一宮町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第2号	一宮町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第3号	一宮町重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第4号	平成30年度一宮町一般会計補正予算(第3次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第5号	平成30年度一宮町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議第2号	国における平成31年度教育予算拡充に関する意見書	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議第3号	一宮町議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
	発議第4号	一宮町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は、採決に加わらないため「-」で表示
空欄…無記名投票による採決のため採決結果のみ

臨時議会

平成30年第2回臨時議会は、4月12日に開催され、専決処分承認2件、条例の改正1件、補正予算1件を原案のとおり可決しました。

税 条 例 等 の 一 部 改 正

(承認第1号)

改正の主な内容は、所得控除額の引き下げ、基礎控除、調整控除に所得要件を創設、法人人に対して申告書を電子情報処理組織を通じて行うことの義務付け、たばこ税率の段階的引き上げ、中小企業の設備投資に対して固定資産税の特例措置等についての条例の一部が改正されました。

一 部 改 正 国民健康保険税賦課徴収条例の

(承認第2号)

国民健康保険税基礎課税分の限度額が54万円から58万円に引き上げられました。
また、低所得者層の配慮として軽減措置の拡充も図られました。

一 部 改 正 大塚実海と緑の基金条例の

(議案第1号)

一宮町の大地と海をつなぐ海岸線の自然保護と再生活動に資するため設置された本条例に、海を活かした地域活性化及び海の魅力を世界に発信すること、町をより多くの人に知ってもらうことを目的とする事項が追加されました。

平成30年度 補正予算の概要

4月臨時議会

今回の一般会計補正予算は、サーフィン世界大会補助金及び釣ヶ崎広場基本構想委託料を追加しました。補正予算の内容は、次のとおりです。 ※概数単位：万円（千円以下四捨五入）

会 計	補正額	補正後予算総額	補正の主な内容
一般会計補正予算 (第1次)	2050 万円	43億4550 万円	・サーフィン世界大会開催補助金 2000 万円 ・釣ヶ崎広場基本構想委託料 50

討 論

一般会計補正予算
(第1次)

(議案第2号)

反対 サーフィン大会補助金計画 的に対応を

藤 兼 一由 議員

サーフィン大会に関する調査等の準備に欠けており、オリンピックに向けた事業推進に對して無計画である。

補助額は、昨年の500万円に比べ2000万円もの多額な支出は、町民や町に對してその額に見合うだけの還元があるのか疑問である。

賛成 オリンピックの成功と 町の活性化に向け重要

鞆 沢 清永 議員

国際サーフィン大会であるQS6000を当町で開催することは、オリンピックへの機運醸成や知名度が上がることによる移住・定住促進に貢献している。

また、釣ヶ崎海岸広場基本構想委託料は、オリンピックのレガシーとして大塚実海と緑の基金を有効活用するもので、町の活性化に向け大変重要である。

どう取り組む 子育て支援

藤井幸恵 議員



答 地域活動と連携したい

- 問** 「在宅育児」「当事者同士の支え合い」が自助、地域による支援は「互助」、お互い様の気持ちは「互助」、行政による支援は「公助」と位置づけられる。
- ① 「公助」の現状と今後の取り組みを問う。
- ② 子育て支援に関し、住民協働をどう考えているか。
- ③ 子ども・子育てに関する政策の理念は。
- 「自助」「共助」「互助」の関係が進むために、町はどのように取り組むのか。
- 福祉健康課長** ① 子育ての不安を軽減し、子どもを育てる喜びや楽しさを実感できるように、子育て家庭を支えていく事が必要。
- 町内4か所の保育施設や保健センターで、特徴ある子育て支援を展開し、育児相談・栄養相談も行っている。
- 妊娠期から一人ひとりきめ細かく対応できるように体制の整備に努めたい。
- ② 町が運営する子育て支

援サイト「Cあわせこそだて」に、町内で子育て支援活動を展開している住民団体のイベント情報を掲載している。

今後、それらの団体の交流の機会を設け、地域の子育て力の向上を図りたい。

町長 ③ 「子ども・子育て支援事業計画」の基本理念に、「緑と海と太陽とみんな育てる未来の子」とあり、「地域の力を生かした子育て支援」という施策を掲げている。

町は地域の活動を支援し、それと連携していききたい。

支援に漏れる部分については、子ども子育て支援委員と協議していきたい。



駐車場不足をどうする

答 実態を調査し対策したい

問 年間を通じた海岸利用者や町を訪れる人が増えている。

海岸周辺では駐車場が不足だが、次の点を伺う。

- ① 釣ヶ崎海岸周辺の対策としては、釣交差点付近を整備し、オリンピック開催時のイベント広場とし、大会終了後は駐車場として活用できるように整備できないか。
- ② 近頃、さくら通りへの迷惑駐車が特に目立つ。対策を伺う。
- 産業観光課長** ① この周辺の利用に関して、県と協議を重ねているが、保安林の解除は難しい状況である。
- 駐車場だけでなく、一時避難所、道の駅などの可能性もあり、実現に向け引き続き協議する。
- ② 迷惑駐車対策には、規制強化が重要だが、現状や来訪者などの実態を調査し、対策を講じたい。

鵜沢清永 議員



一般質問

袴田 忍 議員



南消防署の移転どうなる

答 郡市全体の問題として検討が必要

問 南消防署は設置後、すでに46年が経過している。昨年9月、長生村に新しい分署が設置されたが、町民が期待している南消防署の建て替えが進まない。移転が進まない原因は何か。

町長は、どのような方向性が望ましいと考えているか伺う。

町長 消防署移転、建設にあたっては、将来にわたる広域行政における財政的な負担の問題が大きい。南消防署は、隣接する睦沢町とも十分協議する必要があり、長生郡市全体の問題として、課題解消に向けて関連市町村長と検討している。



南消防署

循環器病センター

以前の体制に！

答 県に強く要望

問 本年4月から市原市鶴舞の県循環器病センターでの脳卒中などの救急患者の受入れが、原則平日は、日中のみとなった。このため夜間は遠隔地への搬送となる。

医療体制の危機的な状況を町はどう考えるのか。地域医療に対する責務として、県循環器病センターを充実すべきである。対応を伺う。

福祉健康課長 救急患者の受け入れが制限され、大変危惧している。

地域の実情を考慮し、期待に応じた医療機能の維持、医師・医療スタッフの確保に努めることが重要と考える。

県循環器病センターの機能が維持されないと、地域の医療体制崩壊を招く恐れがある。近隣自治体と連携し、以前の診療体制に戻すよう強く要望する。

こんな質問もありました。「町の障害者施策について」



千葉県循環器病センター

小安博之議員



津波対策の現状は

答 津波対策道路を検討中



工事が進む護岸のかさ上げ(一宮川河口)

問 東日本大震災から7年が経過し、記憶から薄れがちな昨今、今一度津波対策について伺う。

① 一宮川の堤防かさ上げ工事の現状と今後の予定は。

② 海岸津波対策の今後は。

③ 南総一宮線整備の進捗が非常に遅い。県への陳情等はすでに終了しているが、早急の整備が必要である。

また、避難路となる東西方向の道路網の計画は。

④ 大震災後に採用された

職員も多いが、その後大きな災害もない現状で、職員の防災意識の向上を一層図るべきだ。今後の対応は。

都市環境課長 ① 現在、

県が新一宮大橋から下流のかさ上げを実施している。

今年度は新一宮大橋上流部の工事に着手の予定。

② 県による海岸の土壘かさ上げ工事は終了した。

海岸に通じる4本の町道のかさ上げは、31年度完成を目指して、実施の予定で

ある。

町長 ③ 南総一宮線の早期完成に向け、県に対し引き続き要望すると共に、町も率先して事業の推進に努める。

町内道路網は、都市計画道路の見直しを中心とした道路計画プロジェクトを立ち上げ、その中で東西を結ぶ津波対策道路につ

一ノ宮駅東側はどうなる

答 県とJRの協議を見定める

問 上総一ノ宮駅の東口開設に向け計画は進んでいるが、東口駅前広場及び神門踏切はどうなるのか。

企画課長 現在の都市計画では神門踏切は閉鎖の計画だが、現在、県とJRが神門踏切と県道の一部の北側に歩道を設置する協議を行っている。北側歩道が設置された場合、駅東側広場の面積は約24%減少する。今後、オリンピック開催時の駅東側広場の利用計画や県の整備計画を見定める

いて検討中である。
総務課長 ④ 職員は平時から災害に対する心構えを確認している。また、災害時の役割を整理したマニュアルを作成し、防災訓練でそれぞれの役割を再確認している。
今後、防災意識の向上に向け様々な取り組みを検討して行く。

が、新たな計画策定に向け、体制・予算の確保等を行う。



整備計画中の神門踏切

一般質問

渡邊美枝子 議員



在宅介護 家族へのケアを

答 地域包括支援センターで対応

問 ① 町内の特別養護老人ホームが2ヶ所になったが、入所待ちはなくなったのか。

② 介護サービスの介護度ごとの利用率は。

③ 在宅で介護する家族が抱えるストレスは、自殺者の増加など様々な不幸を生み出している。介護をする側へのケアの体制は。

④ 認知症は早期発見で進行を遅らせることができず。チェックリストを各家庭に配布して、家庭での早期の発見、対応を提案する。

福祉健康課長 ① 総数としては、空室があるものに入所希望者の状態や条件などにより入所待ちとなっているケースはある。

② 要支援1が46.5%。

要支援2が67.6%。

要介護1が68.6%。

要介護2が76.9%。

要介護3が92.9%。

要介護4が87.4%。

要介護5が83.6%。

③ 保健センターにある地

域包括支援センターにて、保健師、社会福祉士、主任ケアマネなどの専門職が、介護に関する相談に応じている。

認定を受け、介護サービスの利用者にも、担当が各種の相談に応じている。ショートステイの利用に

対してもケアマネが相談を受け付けているが、地域包括支援センターでも制度の説明をしている。

今後様々な手段で、在宅介護の負担軽減に務める。

④ 28年度から、認知症予防教室を年間12回、保健センターで開催している。

本年4月から、認知症などの方への支援目的で、地域包括支援センター内に「認知症初期集中支援チーム」を設置した。

認知症チェックリストの配布ではなく、「認知症初期集中支援チーム」を有効に利用していただきたい。今後、広報等で広く周知していく。

終活相談会・エンディングノート作成を

答 将来的には必要に応じて検討したい

問 誰もが、人生をよりよく終えるための悩みを持っている。

そこで終活の相談会と町独自のエンディングノートの作成を提案する。エンディングノートはホームページからのダウンロードでも良いと思う。

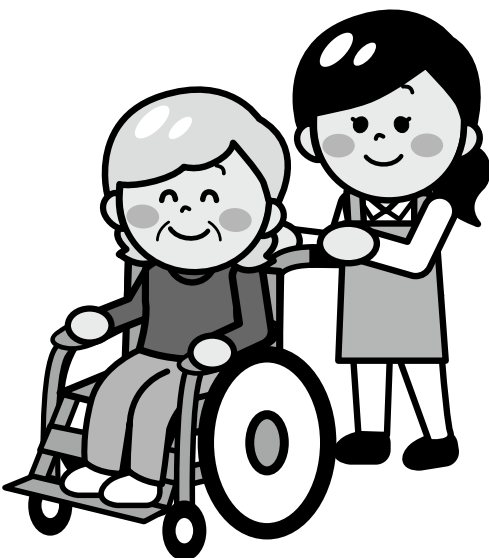
改修制度や地域包括ケアシステムの構築などに取り組んでいる。

現在実施中の各種事業を継続し、推進する。将来的には必要に応じてエンディングノートや相談会を含めた終活支援事業も検討したい。

福祉健康課長 現在町では、終活支援事業は行っていない。

高齢者への支援事業としては介護保険における住宅

こんな質問もありました。「役場の窓口サービスはワンストップで」



5700万円もの補助金、 経済効果は疑問

藤乗一由議員



答 メディア露出の間接的効果は大

問 ① 本年3月2日の議会説明で、5月実施のサーフィン大会QS6000への補助金を出さないと明言した。しかし、資金集めの難航により、主催者側から3月9日に補助金要望があり、4月までに要望通りの2千万円の補助金を決定した。主催者側の状況を十分把握しなかった町長の責任は大きい。これをどう考えるか。

② 国際的なサーフィン大会は来年度以降も開催予定である。スポンサー集めの事業計画はあるか。町は今後それに取り組みべきだが考えを伺う。

③ 本年は、条例改正までして「大塚実緑と海の基金」から補助金を捻出したが、本来、一般会計の財源



から支出すべきだ。基金は海岸環境の維持、整備保全が本来の目的だから、大会への今後の支出を避けるべきだ。条例も再改正して元に戻すべきである。

④ オリピックのネームと、3年間で総額5700万円もの補助金（町負担2500万）の支出にも関わらず、町民のサーフィンに対する関心、認知度、盛り上がり、町内事業者など町全体への経済効果は非常に低い。今後の対策を問う。

町長 ① 資金集めは問題ないという主催者側から情報があり、民間団体への介入は避けるべきと考えた。事業団体の信用性・資金集めの情報も報告はあった。

どうなる、オリンピック時の 飲食店の禁煙対策

答 国・県の状況を見て検討

問 ① 現在の決定内容と、町の方針、対象の事業者は。

② 関連事業者などに情報をどう伝え周知するのか。

オリンピック推進課長

① 今後、国で健康増進法の一部改正が審議される。改正案は、受動喫煙の防止を図り、未成年者や患者などへの健康被害の影響に配慮している。飲食店は原則屋内禁煙だが、事業者の規模により、標識の掲示で喫煙可能とされる。

今回の状況は、緊急避難的措置でやむを得ない。

② 今後主催者と共に計画を作り、パートナーとしてスポンサー集めに取り組み。

③ 大塚会長のご了承を頂き、基金を利用した。今後は出来る限り公費支出を無くすが、大規模な国

際大会は、「海の魅力の世界への発信」という主旨にも合致し、世界規模の大会には、必要な場合は条例に基づく利用の可能性もある。

④ メディアへの露出は、間接的な効果であり、直接的な経済効果も、今後徐々に期待されると考える。

① 都は「東京都受動喫煙防止条例」制定の検討中だが、県は現在、飲食店での禁煙等の規制はしていない。

町は今後、状況を見て判断する。

福祉健康課長 ② 国・県の状況を考慮し、受動喫煙の防止対策を検討。

町は健康増進計画に基づき、今後内容をポスター掲示、パンフレット、町HPなどで周知する。

一般質問

鵜野澤一夫議員



汚水処理、今後の計画は

答 合併処理浄化槽の整備促進を図る

問 ① 市街地の汚水処理対策は。

② 3地区の農業集落排水施設の1世帯あたりの使用料は。

③ 合併浄化槽、単独槽、汲取槽の利用率と年間経費は。

④ 町全体の方針、施策は。

⑤ 今年1月に、国から県に対し、「広域化・共同化計画」の策定を2020年度までにという通達があった。

東野地区など集中浄化槽施設を含めた計画の策定を求める。町長の考えを伺う。

都市環境課長 ① 今後、

市街地汚水処理は、個別処理区域とし、合併処理浄化槽の整備促進をする。

③ 合併浄化槽町内利用率は57・7%、年間経費は約5万円。単独浄化槽は10・4%、約4万円。汲取槽は7.6%、約3万円である。

④ 今後は、町内全域を既設の農業集落排水施設、合併処理浄化槽の設置とし、

整備促進する。

産業観光課長 ② 町農業

集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例により、各地区同一の料金である。

一般住宅、事業所の基本料金2160円/月であり、一般住宅はこれに一人540円、事業所は水道使用数量に応じ加算する。

町長 ⑤ 国からの「広域化・共同化計画」の内容が

明らかになった上で、補助金の活用が可能であれば、一宮町全体を見た中で、東野地区を含めた汚水処理事業の策定を検討したい。

今後も維持管理費と修繕費用などは、町の課題となる。



排水路の改善を

答 順次整備していく

問 排水路の流れが悪い場所では、大雨により床下浸水がある。また、側溝蓋がない所もある。

排水路脇のヒビ割れ、路面の隆起などもある。町の対策を伺う。

都市環境課長 区長からの要望をもとに順次整備していく。

排水整備については、出来る箇所から順次、整備していく。

また側溝の蓋は、落蓋式側溝に徐々に改修していく。



ヒビ割れ・路面隆起の改修を



側溝蓋の整備が望まれる

焔場博敏 議員



国保救済は憲法に基づく

答 他会計からの繰入による 国保減額は不適

防災対策の充実を

答 計画の見直しを検討

問 町の地域防災計画は膨大なもので、訓練やマニュアル化がないと、いざ災害という際に生かせない。

答 日頃の訓練や、誰がどう行動するかというマニュアル化や、日常の意識啓蒙が必要である。対策を伺う。当町も東日本大震災で津波被害があった。その中で

海と直結している南川尻川（大村地先）の対策は急務である。対応を伺う。

総務課長 現在の計画は、災害対策基本法に基づき策定した大綱だが、新たに計画に反映すべき課題も生じたため、誰が見てもわかりやすい概要版の作成と計画

問 町は、地方消費税交付金増額分を使って、18歳以下の子どもに係る国保税均等割額を減免すべきである。

国保は新制度に移行したが、国保の抱える構造的問題は何ら変わっていない。この問題を取り上げるのは憲法25条（国民の生存権と国の社会的任務）に基づくものだからである。

町民の4割世帯、人口の3割が加入している国保救済には、国庫負担金の増額支援が必要であり、全国知事会も町も国に要望している。町長の見解を伺う。

町長 本年6月より国保は新制度に移行したが、医療費は横ばい状態で推移している。しかし、加入者数の減少で、国保税収入は減収の見通しのため、税率は現状維持とする。

一般会計からの繰入れで減額し負担軽減を、このことだが、税負担の公平さを欠くため適当ではない。

引き続き、国・県の負担増額を要望していく。医療費の推移と財政状況を的確に見極め、税率軽減にむけ年度ごとに検討したい。

の見直しを検討したい。

都市環境課長 南川尻川は準用河川なので、対策は町単独での対応となる。

平成26年に河川の護岸を50cmかさ上げしたが津波対策としては不十分であり、今後は技術面を県と協議し対策を行いたい。



高潮対策でかさ上げした南川尻川

水道料金は従量制に改善を

答 従量制は考えていない

問 水道料金が安いという町民からの声が多い。利用者の家事用水道使用量は、基本料金（2ヶ月16㎡）以下の使用世帯が全体の63・4%である。

く納めていたと言える費用であり、改善すべきだと思いがどうか。

1㎡当たりの水道料金を変えずに、使った水量だけ支払う従量制料金にした場合、各家庭分を合計すると1千万円を超える料金負担が値下げできることになる。

企画課長 水道事業の経費は、安全な水を供給するため、施設の維持管理にかかると、給水量の増減に応じて変動する経費とがある。

この1千万円は、これまで使っていないのにも多

基本料金は固定費を賄うために設定しているので、広域水道部では従量制への移行は考えていない。

一般質問

志田延子
議員



旧一宮保育所跡地利用は

答 7月から地域利用を開始



旧一宮保育所

問 旧一宮保育所の跡地利用をどう考えているか。

総務課長 旧一宮保育所は、将来的に民間業者への貸し出しを検討中である。

7月1日から町の公共団体である自治会・老人クラブ・身障福祉会、地区社協などへ無料の利用を可能とする。

南総一宮線、国道への早期完成を

答 県に要望

問 南総一宮線の従来計画ルートを一日も早く国道128号線まで完成すべきである。

町長 県に対して早期完成を要望し、町も出来るだけ協力していく。

県に対して早期実現を願いたい。町長の考えを伺う。

町史の再編集を

答 時期をみて方針を立てたい

問 一宮の町史が作成されてから半世紀以上たっている。

時代が移り変わり新たな町史の作成をすべきである。町長の考えを伺う。

町長 一宮町史は、昭和39年3月に町が発行した。

町史は、町の沿革の記述にあわせ、産業・生活・文化等の各種資料や重要な歴史資料を整理保存し、後世に伝える役目を担っている。

町史編集は、町の重要な課題であると認識しているが、現在はオリンピックへの取り組みに集中しており、時期をみて方針を立てたい。

あなたも議会を傍聴しませんか！

次回は9月18日(火)

午前9時からの予定です

お詫びと訂正

平成30年4月18日発行の議会だより167号のP2 予算総額に誤りがありましたので、訂正しお詫びいたします。

誤 46億2500万円
正 43億2500万円
訂正 46億2500万円
訂正 43億2500万円

表彰

町村議会議員として多年にわたり、地方自治の振興発展に貢献された功績が認められ、千葉県町村議会議長会長より、特別表彰を受けました。

(平成30年5月24日付)



吉野 繁徳 議員

県町村議会議長会長

インターネットで議会議中継が見られるようになりました。

議会の定例会や臨時会の様子が、6月定例会からパソコンやスマートフォンで見られるようになりました。また、録画中継は議会終了後、約2週間で見られるようになります。町のホームページから、議会・委員会をクリックしてインターネット中継の項目がありますので、そこからご覧いただけます。

表紙紹介

一宮町体育協会 柔術部キッズクラスは、小学生を対象にしたクラスです。グレイシー柔術の基本動作とテクニックを学びながら、心と身体を鍛えています。

性別、経験や体力に関係なく、楽しみながら強くなれます。

詳しくはお問合せ下さい。

練習日時 毎週 日曜日 16時～17時
場所 アクシス柔術アカデミー一宮 (役場東側の峰島家具店となり)

連絡先 代表者 白井
電話 090-1695-6702



一宮町体育協会 柔術部(キッズクラス)

編集後記

渡邊美枝子 記

6月の議会が閉会しました。今回、何より新鮮に感じられたことは、インターネット中継が始まったことで、携帯のスマホやパソコン等で誰でも簡単に見ることができるようになりました。これからは住民の方々が議会を身近に感じてくれるのではないかと思います。そしてこれから議員になろうと思う方々にとっても参考になると思われまます。

また、この議会で議員定数が2議席削減されました。私は反対の立場であり、議員の数も職員の数も多いほうが住民のためになると考えているからです。編集委員をやっていると、それぞれの議員の質問の傾向がわかります。様々な考え方があり、それで良いのだと思うのです。これを書いている今は、紫陽花がカラフルで美しい季節です。



発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
〒299-4396
千葉県長生郡一宮町一宮2457
電話 0475(42)1421(直)